

I 国立公園における訪日外国人利用者数の推計結果

平成25年の訪日外国人利用者数の多い国立公園

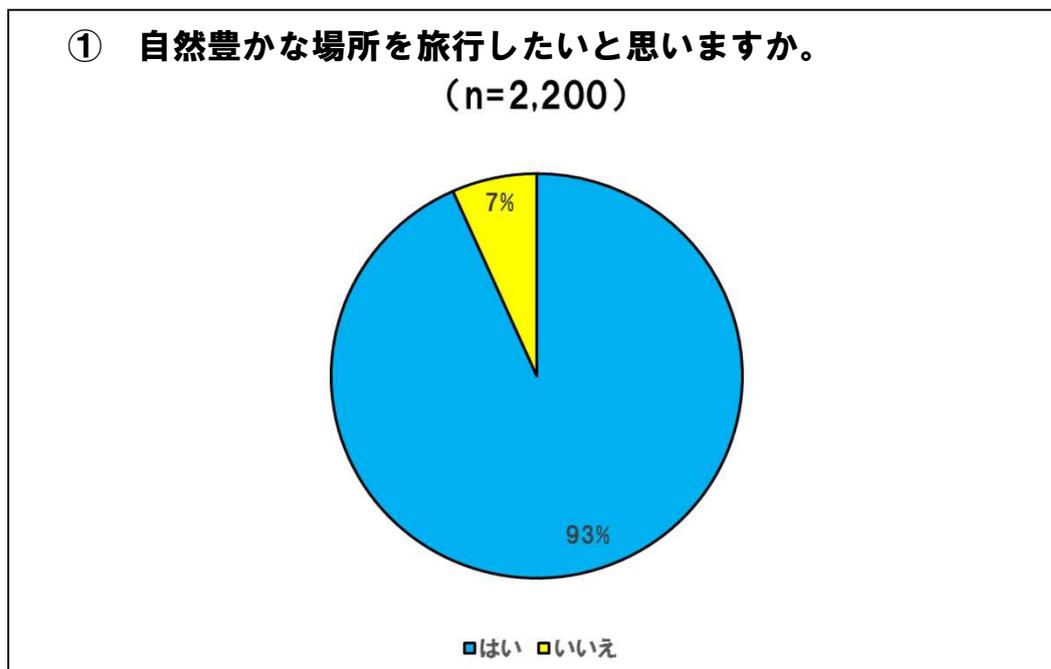
(平成25年の利用者数1万人以上の国立公園のみ記載)

	国立公園名	平成25年 利用者数	<参考> 平成24年 利用者数
1	富士箱根伊豆	100.7万人	83.8万人
2	支笏洞爺	31.7万人	24.0万人
3	中部山岳	31.4万人	13.4万人
4	阿蘇くじゅう	27.8万人	25.9万人
5	日光	13.9万人	10.4万人
6	上信越高原	10.8万人	10.7万人
7	瀬戸内海	7.9万人	6.3万人
8	大雪山	5.6万人	6.4万人
9	霧島錦江湾	5.3万人	2.4万人
10	阿寒	5.1万人	4.6万人
11	西海	4.3万人	3.2万人
12	伊勢志摩	2.4万人	1.9万人
13	知床	1.7万人	2.4万人
14	山陰海岸	1.6万人	1.0万人
15	釧路湿原	1.6万人	1.3万人
16	雲仙天草	1.5万人	0.5万人

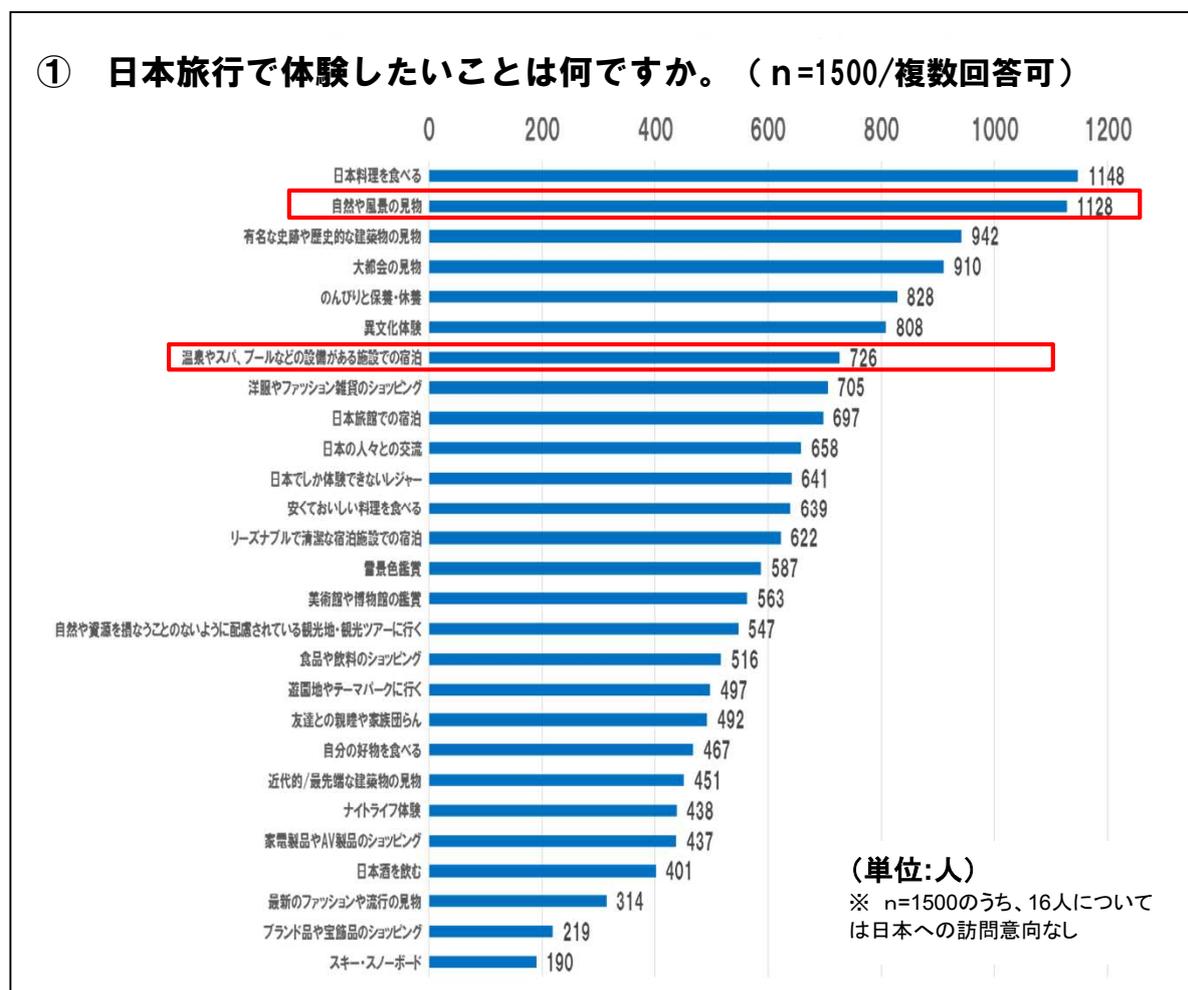
※ 「三陸復興国立公園」「白山国立公園」「南アルプス国立公園」「大山隠岐国立公園」「足摺宇和海国立公園」は、訪日外国人消費動向調査の訪問地選択肢コードに該当する地点がなかったため、推計対象外。

II 日本の国立公園に対する外国人の興味やニーズ等の調査について

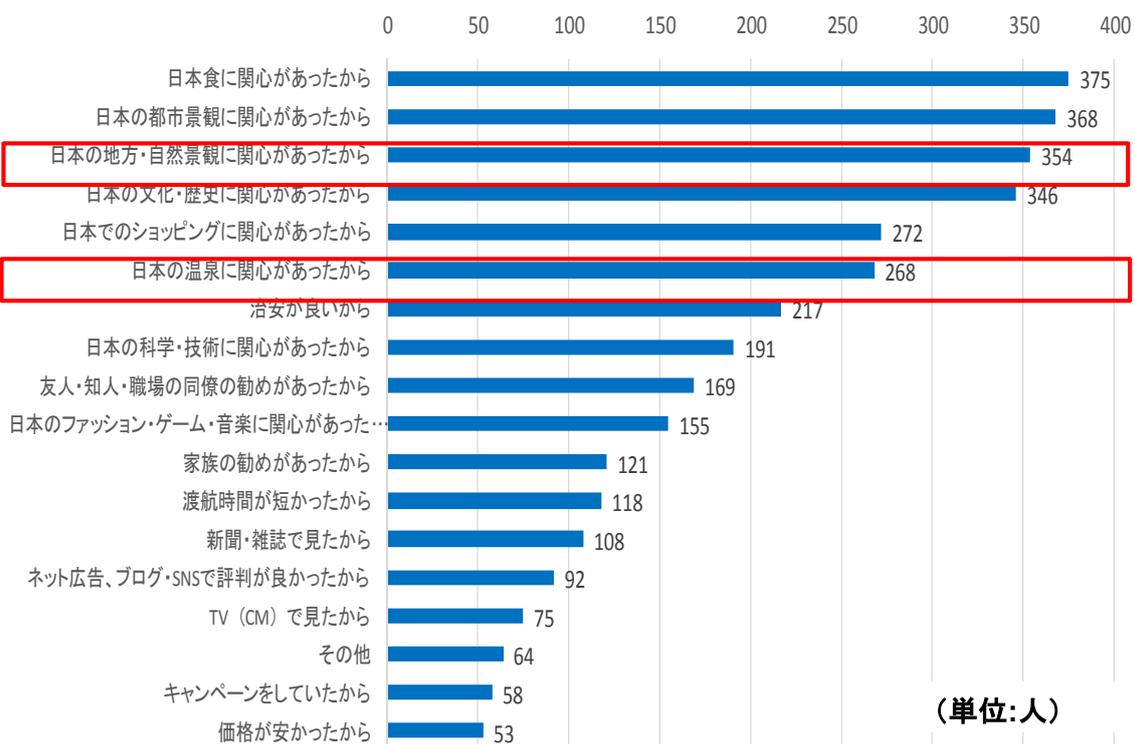
<自然への興味>



<日本旅行での興味>



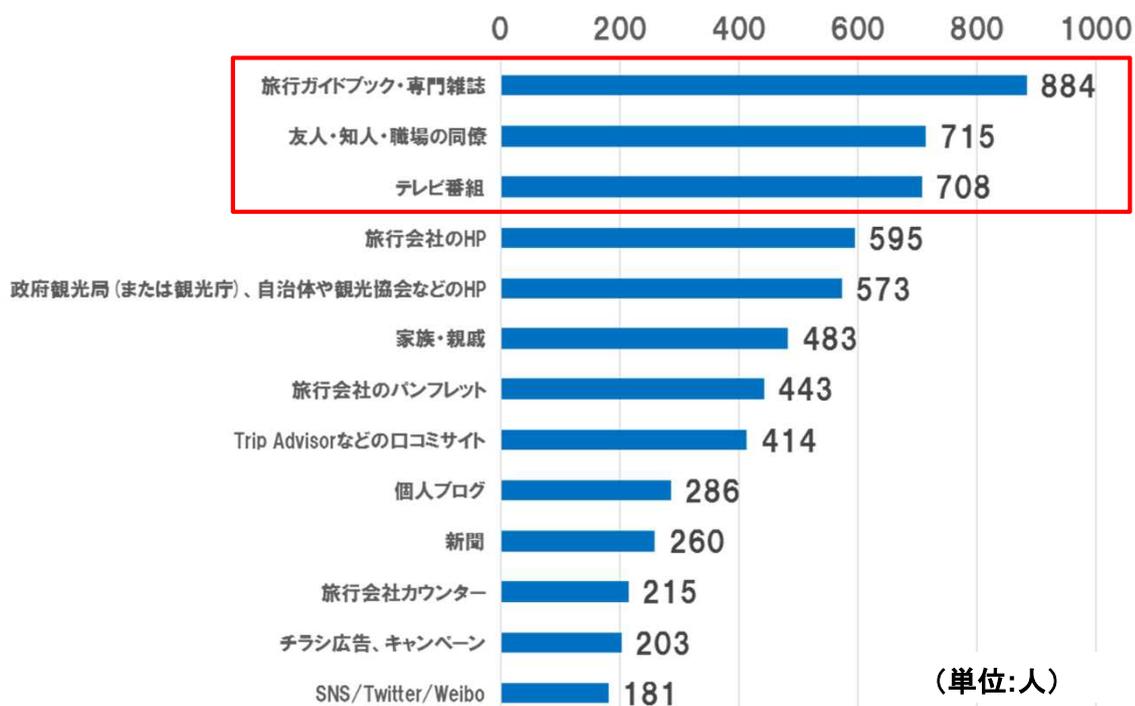
②日本への旅行を選んだ理由は何ですか。(n=721/複数回答可)(訪日経験者)



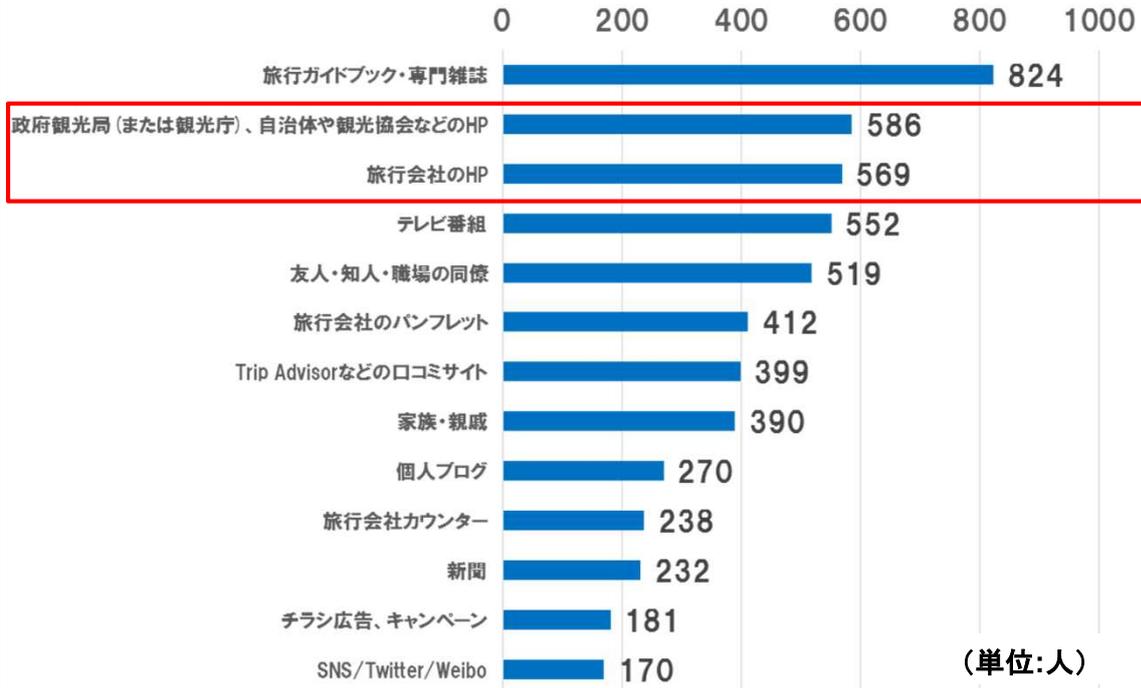
<旅行に関する情報源>

① 旅行したくなるような自然豊かな場所を最初どこから知りましたか。

(n=1500/複数回答可)



② 旅行したくなるような自然豊かな場所について、更に詳しい情報をどこから知りますか。
(n=1500/複数回答可)



③ 訪日してから日本に関する情報はどのように調べましたか。
(n=721/複数回答可) (訪日経験者)

